



今年も会えました。

元気いっぱいのおじいちゃん、笑顔の素敵なおばあちゃん。



いつまでもお元気で

◎長寿を祝い各地区で敬老行事

9月15日は敬老の日。長寿を祝い、数多くの労をねぎらう敬老行事の式典が9月8日から15日にかけて、町内6地区で盛大に開催されました。

今年も昨年より26人少ない総勢3,753人（男性1,505人、女性2,248人）

* 広見地区は70歳以上、日吉地区は69歳以上のお年寄りの方々が招待されました。式典では、松浦甚一町長が

「明治、大正、昭和、平成の4代にわたり国のため、地域のため、家族のためにご尽力いただいた皆様方のご苦勞に感謝いたします。これからも元気に過ごされ、来年もまた会場にお越しください」とあいさつ。百寿者3人、米寿者89人に御祝状と記念品が贈られたほか、長寿を祈念して万歳三唱が行われました。

小学生などによるおじいちゃん、おばあちゃんへの作文では、日頃お世話になっていることに対する感謝の気持ちなどが発表され、かわいらしい子どもたちの発表に、出席者は顔をほころばせていました。

また、保健福祉課職員有志による劇団婆あ薔薇一座の寸劇では、生きがいデイサービスとタオル体操を紹介。「いつまでも現役で元気に長生きしましょう」と呼びかけました。

そのほか、保育園児や小学生児童、各種文化団体による歌や踊りが披露されると、会場はお年寄りの方々の笑顔であふれ、終始和やかな雰囲気にも包まれていました。